

令和7年度活動報告書

団体名	特定非営利活動法人アットマークリアスNPOサポートセンター
-----	-------------------------------

1. 団体の活動内容

当団体は、釜石市において、市民活動や地域づくり活動を支援する中間支援組織として、地域で活動する団体、住民、行政、企業など多様な主体をつなぎながら、地域課題の解決に取り組んでいる。

また、地域の実情や住民の声を踏まえ、必要な情報や支援が地域の中で届くよう働きかけるとともに、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指して活動している。

あわせて、地域における孤独・孤立対策の視点を踏まえ、住民同士が緩やかにつながり、支え合える関係づくりや、学び・交流の機会づくりにも取り組んでいる。

主な活動内容は、以下のとおりである。

- 市民活動団体等からの相談対応及び運営支援
- 地域課題の把握と解決に向けたコーディネート
- NPO、地域団体、住民、行政、企業等の連携促進
- 地域に必要な情報の収集及び発信
- 孤独・孤立対策の視点を踏まえた地域のつながりづくり
- 高齢者へのスマホ教室、学習支援、プログラミング教室などを通じたデジタル活用の推進
- 便利で安全に暮らせる地域づくりに向けた取組の実施

2. 令和7年度の活動内容と成果

令和7年度は、市民活動支援と地域のつながりづくりを進める中で、孤独・孤立予防の視点を踏まえた取組を実施した。

地域で活動する団体等への支援では、それぞれの状況や課題に応じた助言や情報提供、関係機関との調整を行い、活動の継続や発展を後押しした。

また、地域住民が必要な情報を得やすくし、困ったときに緩やかにつながり助け合える環境づくりを意識しながら、地域の支え合いの基盤づくりを進めた。

さらに、孤独・孤立予防の取組の一環として、高齢者へのスマホ教室、子どもを対象とした学習支援、プログラミング教室などを実施し、デジタルを通じた学びや交流の機会づくりを進めた。

主な活動内容及び成果は、以下のとおりである。

- 地域で活動する団体等からの相談に対応し、助言、情報提供、関係機関との調整

を実施した。

- 各団体の活動継続や発展を後押しし、活動意義や地域で果たす役割を改めて確認する機会につながった。
- デジタルを活用した地域づくりの一環として、地域内 SNS を活用し、地域住民が必要な情報を得やすくするとともに、転入者や子育て世帯など地域内で情報を得にくい人にも情報が届くよう、検証とトライアルを行った。
- 孤独・孤立予防を意識しながら、地域の中でつながりや支え合いが生まれる基盤づくりを進めた。
- 高齢者を対象としたスマホ教室を通じて、デジタル機器への不安軽減や情報取得の支援を行った。
- 子どもを対象とした学習支援やプログラミング教室を通じて、学びの機会づくりと居場所づくりを進めた。

3. 令和8年度の活動内容

令和8年度は、市民活動支援、地域のつながりづくり及び孤独・孤立予防の視点を踏まえた取組を継続し、地域の中で誰も取り残さない地域づくりを進めていく。

また、住民、関係団体、行政等との連携を深めながら、必要な情報や支援が届き、困ったときに緩やかにつながり、助け合える環境づくりに取り組む。

あわせて、孤独・孤立予防の取組の一環として、高齢者へのスマホ教室、学習支援、プログラミング教室など、デジタルを活用した学びや交流の機会づくりを継続し、地域の実情に合った支援や仕組みづくりにつなげていく。

主な活動内容は、以下のとおりである。

- 市民活動団体等への相談対応及び運営支援の継続
- 地域住民同士が緩やかにつながる場や機会づくり
- 孤独・孤立予防の視点を踏まえた地域のつながりづくりの推進
- 高齢者へのスマホ教室の実施
- 子どもを対象とした学習支援の実施
- 子どもを対象としたプログラミング教室の実施
- 地域の実情に合った持続可能な地域づくりの推進

4.活動写真

